

「2019 東和棚田のんびり Run」実施方法・安全管理体制について

2019 東和棚田のんびり Run 実行委員会

1 趣 旨

東和地域が取り組んでいる「東和農旅」活動の趣旨に賛同し、東和の美しい田園風景を生かした安全で楽しい Run になるよう、参加者・運営者が安全に大会参加、大会運営ができるよう実施方法や安全管理体制を定めます。

2 参加者の協力～参加者自らが東和を楽しみ、安全管理に努める Run を～

参加者は 1 の趣旨を理解し、以下を遵守する。

- (1) 本行事は競走ではなく、楽しみながら東和の自然、歴史、文化などに触れるものであること。
- (2) 本行事は交流イベントであることや(1)の趣旨に鑑み、主催者は大規模大会のような道路占用及び交通規制を行わないことから、1 人ひとりがその趣旨を理解し、交差点では必ず一時停止のうえ、原則として車の通行を優先させるなど、道路上での安全管理に努めること。
- (3) Run 中は、必要に応じて(1)(2)について確認し合うなど、お互いに声掛けや協力をすること。

3 コース 別添コース図のとおり

*スタート 東和温泉正面玄関前

*折り返し 丹内山神社の鳥居付近

*ゴール ホテルフォルクローレ花巻東和正面玄関前

4 スタート等時刻

●8：15 （参考：開会行事 7:30）

*折り返し地点（丹内山神社鳥居）到達までの制限時間 10:15

*ゴール到達までの制限時間 12:30

5 Run の方法

- *定員：21.6km コース：100名
- *主催者による計時（タイム）は行わないが、完走者には完走証を授与する。
- *道路は左側走行とし、歩道のある箇所は歩道を走る。
- *エイド（給水を含め8か所）、トイレ（3か所）への立ち寄りは自由とする。
- *道路上での安全管理に努めること。交通ルールに違反する行為があった場合は、主催者において失格とする場合がある。
- *交差点においては、原則、車の通行を優先すること。また、交差点において道路を横断する際には、一時停止をし、左右や周囲の状況を確認の上、横断すること。
- *案内看板や走路員の指示に従い、主催者が設定するコースを走ること。
- *主催者は、参加者とわかる表示類（ゼッケン・ナンバーカードのサイズのもの）を配布するので、表示を付けること。

6 走路員配置

- *主催者は、走路員を配置する。
- *走路員は、腕章を着用し、紅白旗を持ち、適宜、交通誘導、参加者誘導を行う。
- *走路員は所定の時間までに配置につき、逐一、現場確認、意思疎通に努める。
- *走路員は、終末車の通過を持って散会とする。

7 関係車両

- *主催者は、終末車両と救護車両を準備する。
- *救護車両は道の駅内に待機、もしくは必要に応じてコースを巡回し、選手が体調を崩した場合、不慮の事故等があった場合は現場に急行し、一次的な手当を行う。
- *各車両には、その旨がわかる表示を行う。
- *主催者において、救護係となる保健師等を配置する。

8 その他

- *大会運営上の責任者は、実行委員会会長がその任にあたる。
- *レース中の主催者以外の車両による伴走は一切認めない。
- *主催者は、怪我等があった場合は、一次救護は行い、その後の通院等は参加者の責任において行う。
- *主催者において、参加者・スタッフ全員分の行事保険に加入する。万が一の事故については、主催者は、その責に帰するものを除き責任を負わない。
- *主催者は、緊急時には、岩手県立東和病院、花巻警察署へ連絡し、搬送依頼、報告、通報などを行う場合がある。